

## 指定管理者の期末モニタリング

施設名	町立図書館	年度	平成30年度
指定管理者	株式会社図書館流通センター	担当課	教育推進課
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日	期別	第2期
施設の目的	図書その他の資料提供を中心とする活動によって、町民の文化・教養・調査・研究・レクリエーション等に資することを目的に設置するもの。		
業務の内容	生涯学習及び情報提供の拠点施設として、図書館ビジョンの実現に向けた図書館業務を実施する。		

<b>総合的な評価</b>			
【総合評価】	A優良 0	B適正 14	C改善 0
<p>図書館ビジョンに掲げられた目標像を踏まえ、専門事業者としてのノウハウや組織力を活かし、図書の収集・貸出、行事開催、施設管理などのサービスを適切かつ効果的に実施していると認められ、その成果は利用者アンケート等の結果からも確認できる。</p> <p>これまでに引き続き、町内小中学校図書室への司書スタッフ派遣やビブリオバトル中学生大会など、児童生徒の読書活動の推進のための取組みは、小中学校からも高い評価を得ている。</p> <p>さらに、平成30年度は、シニア世代の利用者の参画(協力)によるイベントの企画、町の環境NPOや東武動物公園等との連携による事業実施など、地域住民や団体、企業と積極的に連携を図った取組みを推進していることは大きく評価できる。</p> <p>一方で、利用者の減少傾向に歯止めがかかっておらず、特に今年度は町民利用者が減少していることは大きな課題であり、町民や利用者のニーズを今一度確認し、効果的なサービスを検討していく必要がある。</p> <p><b>【評価事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町内小中学校図書室への司書派遣をはじめとした、児童生徒の読書活動推進のための取組み</li> <li>・シニア世代の利用促進を図ることを目的とした、シニア世代の利用者の企画協力による新規イベントの開催</li> <li>・みやしろ大学でのPR、循環バスへのチラシ掲示など、利用者増のための積極的な取組み</li> </ul> <p><b>【改善事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者数(町民)の増加</li> <li>・電子図書、デジタル郷土資料の利用促進</li> </ul>			

<b>1. 施設の管理運営・事業</b>	評価	B 適正
<p>事業計画書に基づく開館日、事業、行事等については、計画通りに遂行された。</p> <p>■開館日数:290日(H29年度:291日)</p> <p>■入館者数:167,981人(H29年度173,746人)※対前年比:96.7%</p> <p>■新規登録者数:848人(H29年度:874人)※対前年比:97%</p> <p>■貸出者数:91,990人(H29年度:97,623人)※対前年比:94.2%(町民:96.2%)</p> <p>■資料貸出数:331,892点(H29年度:358,647点)※対前年比:92.5%(町民:96.5%)</p> <p>■行事参加者数:4,701人(H29年度:4,572人)※対前年比:102.8%</p> <p>入館者数、貸出者(冊)ともに、前年度比で大幅に減っており、平成27年度以降の減少傾向に歯止めがかかっていない。近隣市町住民の広域利用が全体の約4割を占める中で、平成30年10月の白岡市の新たな図書館の開館による影響はやむを得ない部分があるが、昨年度は対前年比で微増であった宮代町民の利用も減少に転じてしまっていることは課題であり、要因の分析と対策が必要がある。</p>		
<b>2. 利用者の公平確保</b>	評価	B 適正
<p>利用登録、図書及び有料施設の貸出し等は、条例及び規則に基づき適切に実施されている。</p>		

<b>3. 職員の配置、研修等</b>	評価	B 適正
<p>人員は計画書に則った組織体制を実現しており、スタッフの接客対応については、年度末に実施した利用者アンケートでは、「満足」「おおむね満足」の割合が96%と高い評価を得ている。</p> <p>職員研修は、指定管理者(本社)の研修プログラムに沿って研修参加の機会が保障され、計画的に受講している。</p> <p>この他に、平成30年度は、スタッフや関係者を対象に次の研修を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町地域包括支援センターによる「認知症サポーター養成講座」(スタッフ全員が受講)。</li> <li>・町健康介護課による「認知症声掛け模擬訓練」の受講(館長)。</li> <li>・16ミリ映写機技術講習会の受講。</li> <li>・ブックスタート研修会(図書館スタッフ、ボランティア)。</li> </ul> <p>また、町内外の中高学生の職場体験受入れのほか、障がい者の就労(自立)支援を目的とした職業体験研修(県立宮代特別支援学校、障がい者自立支援NPOアバンティ)の受入れなど、CSR(企業の社会的責任)活動にも積極的に取り組んでいる。</p>		
<b>4. 施設の維持管理業務(清掃、植栽管理など)及び保守点検</b>	評価	B 適正
<p>植栽管理、清掃、設備の保守点検など、施設の維持管理業務については、事業計画書に基づき適正に実施されている。</p>		
<b>5. 施設の修繕</b>	評価	B 適正
<p>施設の修繕については、利用者の安全及び利便性の確保を最優先に迅速に対応している。</p>		
<b>6. 備品管理</b>	評価	B 適正
<p>図書館の什器備品については適切に管理されている。特に老朽化が懸念される備品については、予算の範囲内において計画的に修繕、交換を行っている。</p>		
<b>7. 安全・危機管理</b>	評価	B 適正
<p>消防法に基づき、防火管理者の配置、消防計画の作成、避難訓練を適切に実施している。</p> <p>また、地元警察とも連携を図り、お客様に安心して利用いただける環境の確保に努めている。</p>		
<b>8. 個人情報の管理</b>	評価	B 適正
<p>個人情報の取り扱いについては、本社から派遣される監査員の監査を定期的の実施しており、適切に履行されている。また、図書館システムのクラウド化(平成27年度実施)によって、利用者情報等のセキュリティ強化が図られている。</p>		
<b>9. 利用者ニーズの把握・反映</b>	評価	B 適正
<p>図書館協議会委員や図書館ボランティアからの意見聴取のほか、毎年度末に利用者アンケートを実施し、その結果と対応を館内掲示するとともに、反映・改善すべき点については積極的に対応している。</p> <p>平成30年度は、利用者の要望を受け、利用者の食事用のスペースとして、展示ホール(展示会等の利用がない日)にテーブルとイスを設置し、好評を得ている。</p>		

<b>10. 自主事業の実施</b>	評価	B 適正
<p>月例行事、季節行事ともに事業計画に基づき実施されている。 特に、小中学校への司書派遣や調べる学習コンクール、ビブリオバトル中学生大会、子ども司書講座など、児童生徒の読書活動の推進のための事業に積極的に取り組んでいるほか、平成30年度は、シニア世代の利用促進を目的に、シニア世代の利用者に呼びかけ、シニア世代のニーズに合ったイベントを一緒に企画するなど、新たな取り組みにもチャレンジしている。</p> <p>&lt;平成30年度の主な新規・拡充事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シニア世代の利用促進を図るため、シニア世代の利用者等の有志とイベントの企画会議を立ち上げ、第1回目のイベントとして、「歴音 大衆音楽と演説を楽しむ会」を開催(23名参加)。</li> <li>・高齢者向け資料を集めた「人生百年エンジョイライフ」コーナーを新設。</li> <li>・地元環境NPO団体との連携による特別企画「甲斐伸枝さんDVD鑑賞と野草入門講座」を開催(27名参加)。</li> <li>・ビブリオバトル中学生大会は、過去最多11名が参加。</li> <li>・東武動物公園と連携し「調べてみよう！動物園のひみつ」を開催(39名参加)。</li> <li>・東洋大学出張講座「再発見！日本の昔話」を開催(52名参加)。</li> <li>・郷土資料館と連携し、デジタル郷土資料を活用した郷土史講座「幕末・明治のみやしろ」を開催(28名参加)。</li> <li>・バリアフリー映画会の開催にあたり、社会福祉協議会にアドバイスを求め、従来の休日開催から平日へ変更した結果、参加者が大幅に増加(昨年度51名⇒今年度88名)。</li> <li>・「ピアノ名演奏を満喫する会」(音楽配信サービスを活用した鑑賞会)では、ポイントカードを発行し、参加者の増加につながった。</li> <li>・産後ママの心と体の癒しケアの新規実施(8名参加)。</li> <li>・にちようえほんの会の新規実施(年間129名参加)。ほか</li> </ul>		
<b>11. 経費節減</b>	評価	B 適正
<p>経費節減の努力は年間を通して励行されているが、夏場の猛暑の影響もあり電気料金が増加している。快適な利用環境の提供を優先しつつも、電気使用量の節減に努め、平成29年度に行った省エネ診断の結果活用や電力契約プランの見直しなど経費の削減に努めることが求められる。 また、第1駐車場の色が薄くなった白線を、館長自らが塗り直したことも、経費節減の努力として評価できる。</p>		
<b>12. 環境への配慮</b>	評価	B 適正
<p>ごみの分別をはじめ、適切な処理を行っている。</p>		
<b>13. 利用者への情報提供</b>	評価	B 適正
<p>『図書館だより』を毎月発行し、新着図書や行事案内のPRを行っている。 図書館ホームページでは、資料の予約や検索機能のほか、職員によるブログでイベント情報などを発信している。 また、平成30年度は、次の取り組みを実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みよし大学(11月)に館長が出席し、シニア向けイベント等のPRを行った。</li> <li>・4月に新入生向けとして宮代高校、日本工業大学に「宮代町立図書館利用案内」を配布した。</li> <li>・町循環バスに、イベントチラシの掲示を行った。</li> </ul>		
<b>14. 会計管理</b>	評価	B 適正
<p>会計管理については、指定管理者(本社)の会計担当により適切に実施されている。</p>		